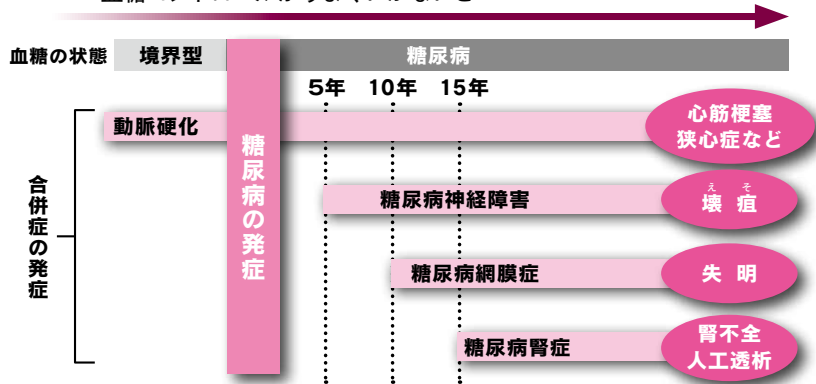




# 「糖尿病」

## ●糖尿病で起こる合併症

血糖コントロールがうまくいかないと…



※実際の発症の時期には個人差があります。上記の合併症は代表的なものです。

糖尿病は、血液中のブドウ糖（血糖）が多くなりすぎる病気です。血液中の糖は、すい臓から分泌されるインスリンというホルモンがコントロールしており、正常であれば増えすぎた血糖は細胞に取り込まれ、血糖値は一定に保たれます。糖尿病は、分泌されるインスリンの量が減ったり、うまく働かなくなるため起こる病気です。日本人の糖尿病の9割以上は、過食、肥満などの生活習慣が原因といわれます。

その初期には痛くもかゆくもないため放置されがちですが、重症化すると失明や足の切断、腎不全で人工透析が必要になると、大変なことになりかねない、怖い病気です。

健診で  
チェックするのは  
ココココ!

| 項目    | 保健指導判定値          | 受診勧奨判定値       | こんな検査です   |
|-------|------------------|---------------|---|
| 空腹時血糖 | 100mg/dL 以上      | 126mg/dL      | 空腹時血糖は、その名の通り空腹の状態です。食事等により左右されてしまう面がありました。対するHbA1cは、過去1～2カ月の血糖値の平均的な状態を表す数値で、近年、糖尿病の早期発見にも役立つ検査として重要視されています。 |
| HbA1c | 5.6% (NGSP 値) 以上 | 6.5% (NGSP 値) |   |

※特定健診におけるHbA1cの数値は、2013年4月より日本独自のJDS値から国際標準のNGSP値に変更されました。JDS値は、NGSP値に比べて約0.4%低い値となっています。